

①これやわが求むる山ならむと②思ひて、③さすがに恐ろしく④おぼえて、山の⑤めぐり  
を⑥さしめぐらして、二、三日ばかり、⑦見歩くに、天人の⑧よそほひしたる女、山の中よ  
りいで来て、⑨銀の⑩金鏡を持ちて、水を⑪くみ歩く。

⑫これを見て、船より下りて、「この山の名を何とか申す。」と⑬問ふ。⑭女、⑮答へていは  
く、「これは、蓬萊の山なり。」と⑯答ふ。⑰これを聞くに、⑱うれしきことかぎりなし。

問1 傍線部①「これやわが求むる山ならむ」を、現代仮名遣いに直し、すべてひらが  
なで書け。

問2 傍線部②「思ひて」を、現代仮名遣いに直せ。

問3 傍線部③「さすがに」を、現代語に訳せ。

問4 傍線部④「おぼえて」を、現代語に訳せ。

問5 傍線部⑤「めぐり」を、現代語に訳せ。

問6 傍線部⑥「さしめぐらして」を、現代語に訳せ。

問7 傍線部⑦「見歩く」の読み方を、すべてひらがなで書け。

問8 傍線部⑦「見歩く」を、現代語に訳せ。

問9 傍線部⑧「よそほひ」を、現代仮名遣いに直せ。

問10 傍線部⑧「よそほひ」を、現代語に訳せ。

問11 傍線部⑨「銀」の読み方を書け。

問12 傍線部⑩「金鏡」の読み方を書け。

問13 傍線部⑩「金鏡」を現代語に訳せ。

問14 傍線部⑪「くみ歩く」の読み方を、すべてひらがなで書け。

問15 傍線部⑫「これ」の表す内容を、本文中から十字以上、十五字以内で抜き出せ。

問16 傍線部⑬「問ふ」を、現代仮名遣いに直せ。

問17傍線部⑭「女」と同じ人物を表す言葉を、本文中から抜き出せ。

問18傍線部⑮「答へていはく」を、現代仮名遣いに直せ。

問19傍線部⑯「答ふ」を、現代仮名遣いに直せ。

問20傍線部⑰「これ」が表す部分を、本文中から十字で抜き出せ。

問21傍線部⑱「うれしきことかぎりなし」を、現代語に訳せ。